

# つばき

## ～冬号～



2023年12月吉日

すでに師走となり、今年は・・・と振り返る月になってしまいました。

まだ、12月序盤であり、振り返るにはまだ日がありますが、どんな一年でしたでしょうか。子どもたち（小さい頃から通われて大人になった方もいるので敢えて）の活躍で驚くこともたくさんありました。この冬号の紙面でもご紹介したいと思います。

成長は積み重ね！まさしく！

0歳から通われているダウン症の子どもたちが、4歳から5歳、6歳となり、今年の2月に、ダウン症の子どもたちに限定した「なかよしキッズ」を立ち上げました。なぜかという、個別でかわってきた子どもたちが、集団になった時にどんな化学反応を見せてくれるかを私自身が見たかったからです。生まれてからずっとご家族は、愛情を注がれながら、子どもにとって良いと思うことに果敢にチャレンジされ、環境を作り今があります。ダウン症児に出現するであろう特性ができるだけ出ないように、摂食指導では舌突出させずに口唇での捕食と口唇閉鎖を促し、運動では、股関節の内転方向の硬さを取りながらタテに踏みしめる訓練、指先を使う訓練を学習の中に取り入れながら行ってきました。お座りもまだの中、学習は、物に手を伸ばすところから始め、因果関係の理解、選択する目の使い方の学習、細かな見分けから見比べへ、そしてその先の文字の学習へと進んでいます。物を視る力は聴き取る力につながり、ことばの習得へ、そして他児の行動を見ながら模倣する力へと繋がっています。今年の運動会では、4歳5歳の子どもたちは、支援員なしでカーブのあるところを走ったり、振りを覚えてダンスをしたり、そして音楽発表会でも周りをまねるのでなく、率先して友だちに教える様子もあったと聞いています。なかよしキッズでの化学反応は、個別で行っている課題を支援なしでひとりで行えたこと、そして、集団での遊びでは、友だちを手伝ったり貸してあげたりと・・・。

なぜ、障がいの特性を知っておかないといけないのか。それは、ステレオタイプ的に『この子は〇〇障がいだから』と決めつけるためではありません。現れるであろうと予測できることに早めに対応するためです。

子どもたちの成長から確信を持って言えること！それは、子育てに『様子見』はないということです。

私は、『様子を見ましょう』のことばが大嫌いです！様子を見たいのは、確定されることを先延ばしにしたいと思う大人であり、待っている間の子どもたちは困ったままです。少しでも気になった時がスタートと思っています。

### ねこ先生のつばき



自宅で学習指導を行っていた時、自宅には親猫1匹と仔猫6匹がいました。ゆうちゃんからは“ねこ先生”と呼ばれていました。

## ☆支援ってなんでしょう

何もしない支援もあっても良いはずですが、しょうちゃんは、支援学校時代、食事は全部一口サイズに切られ、箸も使わせてもらえませんでした。小学校高学年からペットボトルからひとりで飲めるだけの力があり、普通食をバネ付きの箸で食べる力があるのに……。好きなものを選んで食べたい！本来、食べることが大好きな彼なのです。

目の前の子どもを想像してみてください。あなたが親御さん含め、食事の介助者の立場、担当者であった場合、どう対応しますか。

今日のメニュー ごはん、みそ汁、串にささった焼き鳥、おでん（こんにゃく、大根、つくね棒）  
ペットボトルに入ったお茶

何も考えずに、串から焼き鳥を外し、こんにゃく、大根は一口サイズに切り、つくねも棒から外し、一口サイズにして皿に入れる。ペットボトルからコップにお茶を注いで渡す。なぜかという、いつもそうしているから。もしくは、支援者は、何かしないと支援者でないから……。ですか！

子どもの支援者は、単なるお手伝いではありません。目の前の子どもの発達段階を考え、次のビジョンを持ちながら、常に自立を視野に置きながら、内容・方法を考える人です。

私は、しょうちゃんの食事で、つくねや焼き鳥は、串に刺したまま、横から危なくないようにかじり取ることを教えました。ペットボトルは、容器に口の形をすぼめながら合わせることができる教材です。そして、適度に傾ける手の動き、少しずつ口に運ぶ“ゆっくり”を教える絶好の教材です。また、大根は、水分が多い食物なので、汁を出さないよう、口唇閉鎖を促せる教材です。そして、軟らかい素材のため、箸で切り分けることも教えることができます。ペットボトルを取りたいのに、その手前におでんがあり避けないと取れない時も、私が避けることはしません。手を取り、おでんの容器と一緒に脇に移動させます。

最初からひとりですべてできるとは思っていません。私たちは、建築物でいえば足場です。足場を少しずつ減らしていき、ひとりですべてできるプロセスを指導といたします。そのステップが指導内容・方法です。“きっとできる”と確信が持てるのは、その人のこと（運動・摂食・認知の発達段階、特性等）を知っているからです。そして“できた”を積み上げていくプロセスを考え実行するのが支援者です。

## シンポジウム 開催！

## テーマ 超早期療育について考える ～ダウン症児の子育てから～

日時 2024年1月21日（日）  
12時30分 開場  
13時00分 開会  
場所 防府市創業・交流センター  
（デザインプラザHOFU 2階）  
参加費 1,000円  
開催方法 会場・オンライン併用

ダウン症をもつお子さんの保護者の方、支援者の方だけでなく、ご興味のある方は、どなたでもご参加ください！  
※当日の託児はありません。ご了承ください。



### ○基調講演○

『お子様の学校卒業後の生活を視野に』

講師 松田 信夫 教授（山口学芸大学）

### ○シンポジウム○

『超早期療育が今に繋がったと感じること』

シンポジスト 成人期・青年期・幼児期の保護者さま  
きょうだい児さん

司会 川間 健之介 教授（筑波大学）

コーディネーター 川間 弘子

（やまぐち発達臨床支援センター理事長）



参加申し込みは、こちらから  
<https://yhattatsu.or.jp/seminar>





## 令和5年 夏季セミナー ナビゼミ 2days セミナー 『とことん学習場面の実態把握』

開催方法 センター（本会場）・オンラインのハイブリッド型

開催日時 7月16日（日） 9：45～16：30

7月17日（月・祝）9：30～16：00



お母さんより、  
0歳から今までの育ちの  
ことをお話いただきま  
した！



虹とおひさま主催のセミナーに、スタッフ研修として参加しました！  
子どもたちと関わる私たちは、まだ見ぬ子どもの情報をどれほど集めて、  
どのように想像し仮定して、はじめまして、こんにちは☺と挨拶を交わすのでしょうか。

また、出会った時には、子どもたちからどのような印象を受け、やりとりが始まっていくのでしょうか。実態把握をしていくとは、どういうことなのか。関わる側は、日々の関わりの中でできるようになったことや、まだ難しいことを常に把握しながら、どのように関わるのかを意思決定しています。そのために、子どもの発達の過程（発達水準）を知識としてもつことは、専門性を上げるために大切なことであると再確認できました。

今回のセミナーでは、当センターに来所されている様々な発達段階にある子どもたちをマニアックに実態把握していきました。また、0歳から来所を始めて現在4・5歳になるダウン症の子どもたちの個別学習とキッズグループ（なかよしキッズ）の取り組みについても取り上げられました。個別の力を引き上げていき、力が整ってきたところで始まった、なかよしキッズの活動。他児の影響を受け合う子どもたちの顕著な成長がとても可愛く、誇らしささえ感じられました。



講演中・・・  
りさちゃんも出演！



講演中は、自分で  
遊びを選んで過こ  
すことができる！  
すごい！

### 7月13日（木）10：00～12：00の茶話会 『発達検査について知ろう』

夏季セミナーのテーマは実態把握。

子どもたちの主訴に則した検査からの情報は、背景を知る上で重要で大切に扱うべきもの。でも、検査ってハードルが高い気がする・・・  
どんな検査があるのか分からない・・・生活や学習の中でどのように活用されるのかな・・・  
発達検査の実施目的、検査内容、結果の見方、センターで実施できる検査についての説明をさせていただきました。検査用具をご覧いただいたり、簡単に体験していただいたりしました。「思ったより検査って大人でも難しい！」「検査の内容を知って、子どもたちに大変な思いをさせていたんだ、申し訳ないな」などのコメントをいただきました。

検査は、受検する子どもにとって、日常とは少し違う体験をすることが多いです（検査の種類によります）。

そのため、特性を持つ子どもたちにとっては負荷のかかることなんです。関係施設等で、検査を受けてきてください。と言われたことはありませんか？私たちは、子どもたちの本当の力が十分に発揮できる環境や言葉かけ、支援内容を想定しながら、検査が実施されることで、支援、援助に繋がっていくと考えています。検査時の、その時だけの姿や様子、数値だけで結果をみるということは、本当のその子を見ることができているのでしょうか？だから、実態把握をする上での、検査って大切なんです！



更にさかのぼって、5月30日（水）に行なった茶話会は、『就学』でした♪  
講師は、山口県教育委員会特別教育推進室の指導主事 深井先生・指導主事 品川先生



センターとオンラインでのハイブリッド型での開催でした。

センターを利用されている子どもたちのお母さんや支援の立場にある方、計6名が参加されました。

就学を前に気になる学校選び…留意することは？ 合理的配慮は何をしてもらえる？  
特別支援の現状とは…など、近年の動向や取り組みについてお話を伺いました。

そして、その後の高校でのサポートは二次的な問題を防ぐという観点の重要性も感じました。切れ目のない支援を受けるためには、個別の教育支援計画が立てられていることが大切です。

通常学級に在籍しプラスアルファのサポートが必要な子どもたちが増えている中で、中学・高校では将来の道筋を様々な想定すること、学校を見学・体験すること、やりたいことを見つけておくことが行動や目標の原動力になっていくと感じています。今まさに、センターでは進学を前に頑張っている子どもたちが複数名います。目の前の進学のことはもちろん、子どもたちがどのような夢をもって進んでいきたいか、一緒に考え、できる支援をさせていただけたらと思っています。



## …10月 英語キッズ ハロウィンをしたよ…



ハロウィンで、仮装やトリック・オア・トリートをしたよ！  
ハロウィンキャラクターを英語で何て言うかな？  
部屋に隠してあるお菓子も見つけて、やったー！  
今日の天気は？今日の気分は？ 色々な感情表現を英語で言えるようになったね！  
大きい数字も英語で言えるようになったよ！英語で 1000 まで言えるかな？



高学年キッズ

中学年キッズ



英語キッズ：月2回（利用料 4,730円 税込み）  
対象：年長・小学1・2年生（幼児・低学年クラス）  
小学3・4年生（中学年クラス）  
小学5・6年生（高学年クラス）  
**まだまだ募集中！！**  
興味のある方は、当センターまでお問い合わせください。

## …なかよし・幼児・小学生キッズ…

2023年度の火曜キッズは、なかよしキッズ（ダウン症児、5人）、おひさまキッズ（幼児～1年生、3人）、4年生キッズ（3人）の3クラス。  
それぞれグングン成長中（^）



## ☆燃ゆる感動 かがしま国体 出場☆



女子		200m		OFFICIAL
順位	名前	タイム	差	
1	岡崎 結	21.18	+3.7	
2	山口 泉	21.18		37.01
3	第一 晶	21.18		1:05.13

2023年10月28日(土)～10月30日(月)、  
かがしま国体・特別全国障害者スポーツ大会が開催されました。

岡崎結さんが、去年に引き続き、障がい別100m・  
200m 競走競技に連続出場しました☆

金メダル獲得！おめでとうございます。

栃木国体に続き連覇です！！



わかった！できた！を子どもたちに

虹とおひさま からのお知らせ

学習ナビゼミのご案内 12/15(金)



詳しくは、こちらまで ↓

<https://nijitoohisama.com/navizemi/entry-551.html>



～ オンライン 学習ナビゼミ！ ～

新年は「摂食指導」からです。

2024年2・3月 各1回(計2回) 日程は調整中



講師：川間 健之介氏 筑波大学人間系教授

川間 弘子 当センター理事長

詳細は、後日「虹とおひさまホームページ」にて。

<https://nijitoohisama.com/>

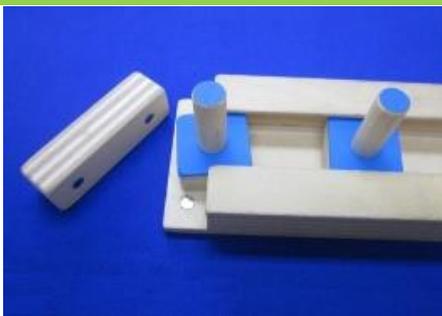
《お問い合わせ》

虹とおひさま nijitoohisama@gmail.com



新商品ご紹介！

「つまんでGO!GO!セット」



つまんでスライドさせる教材です。

指先の力をつける、目と手の協応を促すなどの  
学習で使用できます。スライディングカウンター  
本体をお持ちの方であれば、つまみ教材だけのご  
購入でご使用になれます。

※詳しくはホームページをご覧ください。

茶話会のお知らせ

～ 卒後に備える！ ～ 2024年2月6日(火) 10:00～12:00

長いようで短い学校生活。あっ！という間に卒業です。

考えると不安が・・・と、いうことで、卒業前後の流れや、使える制度・施設などを知り、不安を  
少しでも解決しませんか？

あわせて、障がい告知からの動きや相談機関等についてもお話を伺います。

講師：防府市 障害福祉課よりお招きします。 ※詳しくはセンター職員まで





**ご支援ありがとうございます**（順不同） R5.12月8日まで



別紙にて、ご寄附（賛助会員、寄附者）いただきました皆様のお名前を掲載しております。当センターは、年齢区分障害区分を越えて、卒業のない施設です。よって既存の法律の中では支援が受けられない方も利用されています。よって、公的区分での県や市からの運営資金を得られません。すべて、利用者様の利用料、みなさまのご寄附により200名の利用者の方にサービスをお届けしております。紙面にて感謝申し上げます。

みなさまのご協力のもとで成り立っております。

ご寄附（賛助会費）をいただいた方へ、寄附控除証明書を送らせていただきます。確定申告の際に、ご使用ください。大切に保管いただきますよう、お願いいたします。



～ ご寄附いただきました ～

魚谷様：カレンダー、油性マジック

小西様：コーヒーフィルター、ドリッパー、カードなど



セミナー詳細

2023年12月11日(月) 13:30~15:30  
参加費：500円（当日徴収致します）  
脱毛サロン Fe-321 様  
周南市 浜田1丁目4-3 Pあり

講師紹介

川間 弘子

(やまぐち発達臨床支援センター理事長)

■虹とおひさま 代表

■言語聴覚士

■学校心理士

■心理リハビリテーション スーパーバイザー



お申し込みは電話またはQRコードからどうぞ！  
(株)RISE 担当 香永

☎090-5377-4893



主催 株式会社RISE

こちらのチラシは、山口大学国際総合科学部の学生さんたちが作っていただきました！

12月、団体利用会員で初めて企業様が契約されました。

早速、ご依頼を受けて、子育てセミナーを開催します。

大学、専門学校では、障がい児保育、障がい児教育、肢体不自由教育、病弱教育、言語発達、摂食指導、心理学を教えています。講義では、障がいを持った方への支援内容のみでなく、認知、ことば、摂食機能、運動面の正常発達の流れについて伝えています。

これから子育てをされる方、子育てで悩んでいるお父様お母様に対してもお伝えできることがあると思っております。

企業様からのご依頼を受け、従業員の方のサポーターになれたらと思います。子育て相談は、ホームページにも掲載されています。お気軽にお問い合わせください。

子育てを頑張っているお父さん お母さんへ

お子さんの状態に困っていませんか。  
育て方が悪いと思いませんか。  
なかなかうまく教えられないことで悩んでいませんか。  
不安を抱えず、専門家に相談ください。

オンライン有料相談受付はこちらへ



私は、『様子をみましょう』  
のことが嫌いです！

よろしくお願いします



### 【指導のお休み・振替について】

当日の指導のキャンセルは、原則として振替または返金対応ができません。  
前月末までにご連絡いただいた場合は、振替等で対応させていただきます。

### 年末年始のお休み

冬季休業は、2023年12月27日(水)～2024年1月5日(金)です。

この間のご連絡は、[メール info@yhattatsu.or.jp](mailto:info@yhattatsu.or.jp)

又は、電話0835-25-8808（留守番電話）にお願いします。

お返事は、2024年1月6日(土)以降にさせていただきます。

今年一年 ありがとう  
ございました。



みなさまのご支援で活動が成り立っております。

ご支援に感謝申し上げます。

賛助会員のみなさま（順不同に掲載させていただいております）

頃末 能宏様 西野 葉子様 山中 雅俊様 山根 貴俊様 桑原 敦子様 松田 信夫様  
高阪 真樹様 保坂 みさ様 恒富 輝貴様 梅本 玲子様 倉重 淑子様 川瀬 光男様  
倍地 淳子様 原田 文子様 八木 陽平様 野村 りえ様 船木 英夫様 杉山 由美様  
松田 敦子様 白井 隆司様 小川 浩三様 水野 久恵様 中原 篤子様 竹内 幹雄様  
木本 孝子様 木村 芳江様 木村 優子様 國重 茂美様 海老 京子様 佐藤 浩士様  
日向 國雄様 片倉 健司様 松本 洋子様 倉貝 祥子様 山田 光江様 藤村 晃圭様  
山本 隆司様 花田 駿志様 國井 理江様 落合 由美様 岡田 理子様 櫻井 理恵様  
上村 輝久様 素村 美穂様 田代 タ子様 松井 成夫様 山本 美幸様 桂木 健太様  
堀江 幸治様 河野 和祥様 中原 篤子様 堀越 政美様 川間 瑠子様 岡本 明宏様  
龜田 幸 様 武部 綾子様 原川 信 様 平尾 要 様 斉藤 淑 様 阿部 新 様  
佐草 世津子様 岩武 毅 様 春木 豊 様 矢野 節 様 辻 勇登 様 正司 真規様  
小柳津 直子様 大橋 みさき様 古志野 智香様 大海 美恵子様 榎井 はるみ様 匿名様  
原元 美智枝様 坂野 健太郎様 原川 健一郎様 松本 美和子様 瀬尾 佳与子様 匿名様  
高橋 ゆう子様 椎木 弥寿子様 三輪 研一郎様 那須野 三津子様  
株式会社 S. T. L a b 様 株式会社中央電気保安協会様  
くらしげ小児科 蔵重 秀樹様 有限会社ケイ・アンド・ワイ様  
かねはら小児科 金原 洋治様 株式会社 R I S E 春永 直美様  
株式会社浜部鉄工所 平田 恭子様 ののはなクリニック 兼定 啓子様  
社会福祉法人華陽会 華陽保育園様 下関地域福祉事業所 きしゃぼっぼ様  
株式会社クラカズコミュニケーションズ様  
アイ・クリエーション 代表 山本 茂利様  
社会福祉法人防府海北園 理事長 三原 俊寛様  
津森鉄工有限会社 代表取締役 津森 昌幸様  
株式会社ウィルブラン 代表取締役 山下 淳様  
社会福祉法人心促協会 心促福祉作業センター様  
有限会社そうごう自動車学校 代表取締役 田中 秀明様

令和5年12月8日現在

ホームページにも記載させていただきます。

団体利用会員

社会福祉法人 蓬菜会様  
社会福祉法人華陽会 華陽保育園様  
株式会社 R I S E 春永 直美様  
下関地域福祉事業所 きしゃぼっぼ様  
特定非営利活動法人子育て支援センター しらさぎキッズ様